



民 事 部 代 表 者 会 議 議 事 録	
日 時	令和2年3月9日(月) 午後4時
場 所	大会議室(東京高等・地方・簡易裁判所合同庁舎)
出席者の氏名	別添「民事部代表者会議出席者名簿」記載のとおり
議事の経過の要領及びその結果	
付 議 事 項	経 過 ・ 結 果
1 「東京地方裁判所執行官事務分配規程」の一部を改正する規程について (資料1のとおり)	1 ないし 4 につき可決
2 「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和2年度における裁判官の配置、裁判事務の分配及び代理順序、開廷の日割並びに司法行政事務の代理順序についての定め」の一部を改正する定めについて(3月30日施行分) (資料2のとおり)	
3 「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和2年度における裁判官の配置、裁判事務の分配及び代理順序、開廷の日割並びに司法行政事務の代理順序についての定め」の一部を改正する定めについて(3月31日施行分) (資料3のとおり)	
4 「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和2年度における裁判官の配置、裁判事務の分配及び代理順序、開廷の日割並びに司法行政事務の代理順序についての定め」の一部を改正する定めについて(4月1日施行分) (資料4のとおり)	
<p>作成者裁判所事務官 </p> <p>議 長 </p>	

## 民事部代表者会議出席者名簿

所 属	氏 名	
所長	内藤 正健	
所長代行者	利 幸	
同	真 幸	
同	典 雄	
同	英 明	
同	達 朗	
代表者	弘 持	
同	孝 夫	
同	賀 勝	
同	嶋 志	
同	下 記	
同	川 理	
同	原 健	
同	岡 健	
同	久 健	
同	松 絵	
同	西 光	
同	伊 正	
同	東 亜	
同	川 由	
同	崎 学	
同	中 明	
同	田 幸	
同	品 男	
同	春 茂	
同	蛭 彦	
同	塚 聡	
同	古 一	
同	小 直	
同	市 義	
同	谷 安	
同	口 史	
同	田 淳	
同	森 昌	
同	綿 也	
同	菊 紀	
同	山	
民事第1部		
民事第2部		
民事第3部		
民事第4部		
民事第5部		
民事第6部		
民事第7部		
民事第8部		
民事第9部		
民事第10部		
民事第11部		
民事第12部		
民事第13部		
民事第14部		
民事第15部		
民事第16部		
民事第17部		
民事第18部		
民事第19部		
民事第20部		
民事第21部		
民事第22部		
民事第23部		
民事第24部		
民事第25部		
民事第26部		
民事第27部		
民事第28部		
民事第29部		

代表者	民事第30部	酒本雄一
同	民事第31部兼第41部	金澤秀和
同	民事第32部	下藤卓
同	民事第33部	佐園一郎
同	民事第34部	中藤浩哲
同	民事第35部	佐藤寛
同	民事第36部	船所本
同	民事第37部	加野川
同	民事第38部	鎌品真英
同	民事第39部	品佐藤
同	民事第40部	佐田典
同	民事第42部	松川多美
同	民事第43部	市澤知香
同	民事第44部兼第45部	飛岡孝一
同	民事第46部	安中厚
同	民事第47部	田本圭
同	民事第48部	氏笠史
同	民事第49部	武浦薫
同	民事第50部	清上水知恵
同	民事第51部	

オブザーバー	地裁民事首席書記官	菊池恒夫
同	地裁事務局長	加藤和広
同	地裁事務局総務課長	岩崎光宏
同	地裁事務局総務課 課長補佐	佐藤信秀
同	地裁事務局総務課 庶務第一係長	小山善士

(資料 1)

東京地方裁判所規程第一号

東京地方裁判所執行官事務分配規程の一部を改正する規程

東京地方裁判所執行官事務分配規程（昭和四十一年十二月十六日東京地方裁判所裁判官会議議決）の一部を次のように改正する。

別表第一（第四条第一項第四号関係）を別紙のように改める。

附 則

この規程は、令和二年四月一日から施行する。

(別紙)

別表第一 (第四条第一項第四号関係)

区分		一				二			三				四		
担当者	担当区域	千代田区	中央区	文京区	台東区	港区	新宿区	渋谷区	墨田区	江東区	葛飾区	江戸川区	品川区	目黒区	大田区
		全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区	全区

八	七	六	五	
八丈島簡易裁判所、伊豆大島簡易裁判所及び新島簡易裁判所の管轄区域	三宅村、御蔵島村、小笠原村	<div>足立区 全区</div> <div>荒川区 全区</div> <div>北区 全区</div> <div>豊島区 全区</div>	<div>練馬区 全区</div> <div>板橋区 全区</div> <div>杉並区 全区</div> <div>中野区 全区</div>	世田谷区 全区

(資料 2)

「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和 2 年度における  
裁判官の配置，裁判事務の分配及び代理順序，開廷の日割並  
びに司法行政事務の代理順序についての定め」の一部を改正  
する定めについて

「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和 2 年度における裁判官の配置，裁判  
事務の分配及び代理順序，開廷の日割並びに司法行政事務の代理順序についての定  
め（令和元年東京地方裁判所定第 1 2 0 号）」の一部を次のように改正する。

別表 1 の(1)（本庁民事部）を別紙のように改める。

附 則

この定めは，令和 2 年 3 月 3 0 日から施行する。

別表1の(1) (本庁民事部)

官	開廷日
---	-----

部名	裁判官	開廷日
第1部	裁判官 特補(坊) 藤澤本畑澤本 後前美中豊神	健明滋生希雅 達 章悠博 月火水木金
第2部	裁判官 特補 森小三郎下 市古西高中水	明持子吾司 英弘有祥雄 月火水木
第3部	裁判官 兼判 市古西高中水	孝大犬塚行貴 義孝康公晴大 月水金
第4部	裁判官 特補 伊志大濱河	繁勝治奈月 哲利美 月火水木金
第5部	裁判官 特補 後大鈴青上	健志孝學子 洋秀 江里 月火水木金
第6部	裁判官 特補 後社古磯木山	健記優優世子 弘大 周豪 月火水木金
第7部	裁判官 兼判 小三達木泉山	濶子嗣彦治貴 理素真匡賢裕 月火水木金
第8部	裁判官 特補 江岩下坂西諸岡松古哇角森二加賀	志幸志吾涉仁平樹豊松紀きや行 健直直大 明賜美正英裕なあ友利健一 月火水木金
第9部	裁判官 特補 原渡田行塚大川竹中角川鈴仲一野	普浩洋郎子郎藍子菜貴功彦統里翼 啓隆一雄久健一友陽悠 和有香 月火水木金
第10部	裁判官 特補 後徳岡中木安	健治彦治患哉 紀正寿遵 火水木金
第11部	裁判官 特補 阿西松松原二野小大松唐町	吉彦人一佳由郎子二規美吾哀 健雅真聖春麻正由佳 月火水木金
第12部	裁判官 特補 田島下津田	二規美吾哀 正広松祐 月火水木金
第13部	裁判官 特補 後中西大満土吉伊小大管東内不北	健心子久梧英未晴二一样 光 利鈴正清謙光 月火水木金
第14部	裁判官 特補 藤島島中風崎造	美彦補也人介 由寿大聖康浩 火水木
第15部	裁判官 特補 沖田早寺吉岡	人介学紀 麻康寛久康裕直 月火水木金
第17部	裁判官 特補 中田内原崎	人明子介貴宅 康寛久康裕直 月火水木金

[illegible][illegible]



(資料 3)

「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和 2 年度における  
裁判官の配置，裁判事務の分配及び代理順序，開廷の日割並  
びに司法行政事務の代理順序についての定め」の一部を改正  
する定めについて

「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和 2 年度における裁判官の配置，裁判  
事務の分配及び代理順序，開廷の日割並びに司法行政事務の代理順序についての定  
め（令和元年東京地方裁判所定第 1 2 0 号）」の一部を次のように改正する。

別表 1 の(1)（本庁民事部）を別紙のように改める。

附 則

この定めは，令和 2 年 3 月 3 1 日から施行する。

別表1の(1) (本庁民事部)

令和2年3月31日現在

部名	裁判官	開廷日
第1部	裁判官 藤澤本畑澤 後前美中費 判判判判判 特補 (原)	月火水木金
第2部	裁判官 川納鹿山 判判判判判 特補 貴小三鈴下市古西高中永	月火水
第3部	裁判官 原田村野田 判判判判判 兼判判判判 特補 古西高中永	月水金
第4部	裁判官 藤賀原中含 判判判判判 補補補補補 伊志大濱河	月火水木金
第5部	裁判官 藤嶋木藤村 兼判判判判判 補補補補補 後大鈴齊上後住古磯木山小三	月火水木金
第6部	裁判官 藤下賀崎村口 兼判判判判判 補補補補補 後住古磯木山小三	月火水木金
第7部	裁判官 川木田村地田 判判判判判 兼判判判判判 補補補補補 小三遠木泉山江岩下坂西諸岡松吉畦角森三加賀木谷江	月火水木金
第8部	裁判官 原井馬田山井本山岡地田崎浦谷 判判判判判 補補補補補 江岩下坂西諸岡松吉畦角森三加賀木谷江	月火水木金
第9部	裁判官 本谷江 判判判判判 補補補補補 原渡田行塚大川竹中角川鈴仲一野後徳岡木安佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月火水木金
第10部	裁判官 藤岡田地隨 兼判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	火水木金
第11部	裁判官 岡部村浪川島宮口 判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月火水木金
第12部	裁判官 田島下津田 判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月火水木金
第13部	裁判官 藤村野寄田屋出藤島賀原 兼判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月火水木金
第14部	裁判官 藤島賀原 判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月水木金
第15部	裁判官 藤島賀原 判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	火水木
第16部	裁判官 藤島賀原 判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月火水木金
第17部	裁判官 藤島賀原 判判判判判 補補補補補 佐入阿西松松原二野小大松唐町後中西大満主吉伊小大菅東内下北沖五十川渡沖田早吉岡崎	月火水木金

[illegible][illegible]

(資料 4)

「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和 2 年度における  
裁判官の配置，裁判事務の分配及び代理順序，開廷の日割並  
びに司法行政事務の代理順序についての定め」の一部を改正  
する定めについて

「東京地方裁判所及び管内簡易裁判所の令和 2 年度における裁判官の配置，裁判  
事務の分配及び代理順序，開廷の日割並びに司法行政事務の代理順序についての定  
め（令和元年東京地方裁判所定第 1 2 0 号）」の一部を次のように改正する。

- 1 第 2 条第 4 項を別紙 1 のように改める。
- 2 第 8 条第 1 項を別紙 2 のように改める。
- 3 第 1 1 条第 2 項を別紙 3 のように改める。
- 4 第 2 0 条第 3 項を別紙 4 のように改める。
- 5 別表 1 の(1)（本庁民事部）を別紙 5 のように改める。
- 6 別表 1 の(2)（本庁民事部）の 6 の「(9) 財産開示手続に関する事件」を「(9)  
財産開示手続又は第三者からの情報取得手続に関する事件」と改める。
- 7 別表 1 の(3)（本庁民事部）を別紙 6 のように改める。

附 則

この定めは，令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

(別紙 1)

- 4 特定債務等の調整の促進のための特定調停に関する法律第 2 条第 3 項に規定する特定調停の申立事件で企業の私的整理に関するものについて、民事第 8 部、民事第 20 部及び民事第 22 部の協議により民事第 8 部又は民事第 20 部に所属する裁判官が処理することを相当と認めたときは、当該事件の処理に限り、民事第 8 部又は民事第 20 部に所属する裁判官のうち当該部の指定する者が、民事第 22 部に配置されたものとみなす。

(別紙 2)

第 8 条 (通常事件の分配) 通常事件は、第 10 条、第 11 条 (第 12 条において準用する場合を含む。) 及び第 14 条から第 17 条までに定める場合を除き、次の各号に掲げる事件の種類ごとに、受理の順序に従って、第 1 部、第 4 部から第 7 部まで、第 10 部、第 12 部から第 16 部まで、第 18 部、第 23 部から第 26 部まで、第 28 部、第 30 部から第 32 部まで、第 34 部、第 35 部、第 37 部、第 42 部から第 44 部まで及び第 48 部から第 50 部までの各部に順次分配する。この場合において、各部に分配する事件の数の割合は別表 1 の(3)のとおりとする。

- (1) 第一審訴訟事件 (第 7 号及び第 8 号に掲げる事件を除く。)
- (2) 控訴事件
- (3) 抗告事件
- (4) 起訴前の証拠保全事件
- (5) 訴えの提起前における証拠収集の処分事件
- (6) 共助事件
- (7) 公害、薬品、食品、航空機又は船舶に関する損害賠償請求又は差止請求の事件
- (8) 当事者の数が 40 を超える事件 (前号に掲げる事件を除く。)
- (9) その他の事件

(別紙 3)

- 2 前項本文の場合においては、第 1 6 部、第 2 5 部、第 3 1 部、第 3 2 部、第 3 7 部、第 4 3 部、第 4 4 部及び第 4 9 部に分配する事件の数は、他の部に分配する数の 2 倍とする。

(別紙 4)

- 3 前項の定めにより事件を移す部がないときは、特殊大型事件の係属件数（かつて係属した件数を含む。）の少ない部（第 8 条第 4 項に掲げる各部を除く。）に対して、同条第 1 項前段記載の順序に従い、事件を移すものとする。この場合において、第 1 6 部、第 2 5 部、第 3 1 部、第 3 2 部、第 3 7 部、第 4 3 部、第 4 4 部及び第 4 9 部については、同部に係属する特殊大型事件の件数の 2 分の 1 に相当する件数を同部の係属件数とみなす。

(別紙5)

別表1の(1) (本庁民事部)

令和2年4月1日現在

部名	裁判官	開廷日
第1部	健朗滋生香 達章彰 藤澤本畑井	月火水木金
第2部	明持子吾彦 森小三郎 川納鹿瀬山	月火水木
第3部	孝大天行子 市古西中逸水 原田村野見田	月水金
第4部	繁二謙月 伊向飯河 大鈴齊上	月火水木金
第5部	志な字 江里子 徳武精鈴木	月火水木金
第6部	治明子 廣世子 三遠木坂山	月火水木金
第7部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第8部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第9部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第10部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第11部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第12部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第13部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第14部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第15部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金
第16部	志高吾克彦 明浩沙正英 江林坂丹水	月火水木金

部名	裁判官	開廷日
第17部	人明子 康寛久 中出風下	月火水木金
第18部	健男樹太郎 幸弘幸太 後品吉高小	月火水木金
第19部	茂昭征也 昌卓大愛 小野田田尾	月水木金
第20部	史也彦子 安明美久 池川山下	月火水木金
第21部	一晋洋也 中野藤田 古鋸石原	月火水木金
第22部	一智久美子 田中谷村 古石栗横	月火水木金
第23部	健人水平 義誠和英 市原内中	月火水木金
第24部	孝二道晴朗 天史洋子 古谷鈴石	月火水木金
第25部	天史洋子 佳洋浩香 山口木田	月火水木金
第26部	子淳也 哲直とみ 男森市奥	月火水木金
第27部	雄昌也 秀義直加 中鈴綿中	月火水木金
第28部	一子彦也 一浩真昌 男田田田	月火水木

部名	裁判官	開廷日
第29部	健文曉夫 隆紀 後國小矢	月水木金
第30部	之平泰彰 秀宏泰里 金餘多木	月火水木
第31部	樹聡治 智冬哲典 金餘多木	月火水木金
第32部	郎美哉 和克伶翔 野城山下	月火水木金
第33部	紀子卓郎 壯太郎史 藤崎玉原	月火水木金
第34部	健剛祐梨 繪成哲謙 藤崎玉原	月水木金
第35部	治郎子希 素雄哲博 藤崎玉原	月火水木金
第36部	士也文樹 輪川本進 三品加渡	月火水木金
第37部	大基子哲 紀真か麻 三品加渡	月火水木金
第38部	健敬貴亮 真裕圭昌 藤崎玉原	月火水木金
第39部	大基子哲 紀真か麻 藤崎玉原	月火水木金
第40部	文有郎 秀宏泰里 金餘多木	月水金
第41部	樹聡治 智冬哲典 金餘多木	月火水木金
第42部	樹聡治 智冬哲典 金餘多木	月火水木金
第43部	樹聡治 智冬哲典 金餘多木	月火水木金

部名	裁判官	開廷日
第44部	行茂介 知裕尚正 飛金藤多	月火水木金
第45部	行茂介 知裕尚正 飛金藤多	月火水木金
第46部	明子啓造 雅孝眞俊 田横中山	月火水木金
第47部	一通彦良 司明善優 尾本井神	月火水木金
第48部	志真郎平 眞網充し 武松早鈴	月火水木金
第49部	志真郎平 眞網充し 武松早鈴	月火水木金
第50部	美喜央明 知大泰紀 森高小大	月火水木金
第51部	子補弘夫 太太健慶 清横川波	火水木金



(別紙 6)

別表 1 の(3) (本庁民事部)

第 8 条第 1 項に掲げる事件の分配割合

	第 8 条第 1 項のうち (4), (5)を除く事件	第 8 条第 1 項の(4), (5)の事件
第 2 5 部, 第 4 4 部, 第 4 9 部	2 . 6	2
第 1 6 部, 第 3 1 部, 第 3 2 部, 第 3 7 部, 第 4 3 部	2 . 2	2
第 7 部, 第 1 0 部, 第 1 3 部, 第 1 5 部, 第 2 4 部, 第 4 2 部	1 . 5	1
第 1 部, 第 4 部, 第 5 部, 第 6 部, 第 1 2 部 , 第 1 8 部, 第 2 3 部, 第 2 6 部, 第 2 8 部 , 第 4 8 部, 第 5 0 部	1 . 1	1
第 1 4 部, 第 3 0 部, 第 3 4 部, 第 3 5 部	0 . 5	1